

京大再研総第 5 号
平成26年5月19日

各関係機関の長 殿

京都大学再生医科学研究所長
岩田博夫
(公印省略)

再生医学応用研究部門組織再生応用分野助教候補者の公募について(依頼)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本研究所では、再生医学応用研究部門組織再生応用分野助教候補者を選考することになりました。

つきましては、御多用中のところ誠に恐縮に存じますが、貴学(機関)関係者にご周知方、よろしく願い申し上げます。

敬具

記

1. 職名及び人員

助教 1名 任期5年間(再任可)

2. 職務内容

間葉系組織を構成する細胞の増殖、分化及び癌化の分子機構の解明を目指した基礎的研究及びその知見に基づいた再生医療の開発研究に従事し、関連した教育活動を行う。

【付記】

本分野では多能性幹細胞、体性幹細胞あるいは分化細胞を用いて間葉系組織を構成する各種細胞の増殖、分化及び癌化の分子機構を解明し、得られた知見に基づいて間葉系組織の再生医療の実現を目指しており、そのような研究に必要な能力及び研究歴を有することが望ましい。

3. 就任時期

平成26年9月1日(予定)

4. 提出書類

履歴書、研究内容概要、研究業績目録、研究費獲得状況、主な論文別刷(10編以内各1部)

(注) 提出書類記載要領

イ. 履歴書。A4版を縦にし、横書きで1枚にまとめ黒インク、黒ボールペンを用いて楷書にて以下の内容を記載のこと(ワードプロセッサも可)。

(1)氏名(ふりがなを付す)、捺印、性別、生年月日、満年齢、本籍(都道府県名のみ)、改姓年月日、現住所、郵便番号、現職名、連絡方法を記載。

(2)学歴(高校卒業以降)、免許、学位

(3)職歴

(4)賞罰

(5)その他(所属学会名等)

(6)履歴書の左上欄外に応募する分野名を記載すること。

なお、(1)~(4)における事項には、それぞれ年月日まで記載のこと。

ロ. 研究概要。A4版を縦にし、横書きで、図も含めて2枚以内にまとめて記載のこと。様式は任意。

ハ. 研究業績目録。次の事項に留意すること。

(1)論文においては、著者名(全員、論文記載の順により本人のところにアンダーラインをする)、題名、雑誌名、巻、頁(始めと終わりを示す)、発行年を含めること。単行本の場合は上記に準じ編者、発行所名などを含めること。

(2)用紙は、A4版を縦にし、横書き、番号を付してシングルスペースで記すこと。

(3)年代順または内容別などは自由。

(4)代表的な論文を選定(3報以内)し、論文番号に○印をつけた上、別刷り(カラーコピーも可)を添付すること。

ニ. 研究費獲得状況

年代順に記載し、獲得年および期間、代表・分担の区別、金額を記載のこと。

5. 公募締切日

平成26年6月27日(金)(厳守)

6. 提出先

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53

京都大学再生医科学研究所

再生医学応用研究部門組織再生応用分野助教候補者推薦委員会

(電話 075-751-3803 再生医科学研究所総務掛)

なお、応募書類は「書留」にて郵送願います。